

地域密着型サービス 活動報告書

事業所名：湯の郷苑 小規模多機能型居宅介護事業所

サービス種類：☐グループホーム ・ ☒小規模多機能型居宅介護

☐地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

☐地域密着型通所介護 ・ ☐認知症対応型通所介護 （該当に■）

日 時：令和 6 年 4 月 26 日（金） 14：00～15：00

場 所：湯の郷苑 だんらん

出席者：

利用者代表	0 名	知見を有する者	1 名
利用者家族	1 名	大田市職員	2 名
地域住民の代表	1 名	その他	0 名
事業所職員			1 人

（１）利用者の状況

① 登録者数

R6. 2 月末	登録者数	12 人	R6. 年 3 月末	登録者数	11 人
	男女比	4：8		男女比	4：7

②地域別登録者数 （R6. 3 月末）

温泉津町	10 名
仁摩町	0 名
その他	1 名

② 要介護度別 （R6. 3 月末時点）

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
1 名	2 名	4 名	3 名	1 名	0 名	0 名

③ 生活状況 (R6. 3 月末時点)

世帯	人数	内容
同居	1 名	県外に住む 3 姉妹が 1 か月交代で帰省し介助
	3 名	子供同居
	1 名	夫と同居
独居	3 名	近所に子があり支援がある
	3 名	
宿泊	0 名	

④ 年齢別 (R6. 3 月末時点)

65 歳未満	65 歳以上 75 歳未満	75 歳以上 85 歳未満	85 歳以上 95 歳未満	95 歳以上	平均年齢
0 名	1 名	0 名	9 名	1 名	86.3 歳

⑤ 利用回数 (R6. 2 月分)

	利用回数 (延べ)	一人平均 (回)	一日平均 (回)
通い	144 回	12.0 回	4.9/回
宿泊	42 回	3.5 回	1.4/回
訪問	82 回	6.8 回	2.8/回
全サービス (一人当たり)		5.93	(登録者延数 316)

⑥ 利用回数 (R6. 3 月分)

	利用回数 (延べ)	一人平均 (回)	一日平均 (回)
通い	132 回	12.0 回	4.2/回
宿泊	24 回	2.1 回	0.7/回
訪問	91 回	8.2 回	2.9/回
全サービス (一人当たり)		5.21	(登録者延数 332)

・長期宿泊者…なし

1. 議題

①活動状況報告

R6. 2 月 (行事) 節分祭

(委員会) 安全衛生委員会

身体拘束廃止委員会、虐待防止委員会

第 5 回運営推進会議・外部評価

- (研修) 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修
- R6. 3 月 (行事) 昼間想定避難訓練 (消防署指導ありの実施訓練)
- 夜勤対象健康診断
- (委員会) 安全衛生委員会
- 身体拘束廃止委員会、事故防止委員会
- 事業者協議会役員会
- 小規模部会
- (研修) 認知症基礎研修 2 名終了

②感染症の取り組み

マニュアル作成後それに基づき感染対策を行っております。小規模感染予防のチェックリストは事業所用と職員用のものを毎日記録し、感染防止の徹底を行っています。面会希望の時は健康状態を確認し、健康であれば、換気した部屋で 15 分間厳守し行う。

③通院支援 (R6. 2 月, R6. 3 月分)

受診送迎・受診同席	4 回
-----------	-----

④事故報告

- (1) 連携不足。入浴前のご利用者様の健康状態をホール職員と入浴担当者が共有しなかった為、意識を失われた。意識はすぐにもどった。事前の情報がない中、好みの温度にすることに気をとられ、浴槽に浸かれる時間が長くなった。
- (2) 書類ミス。利用中止の方の食事のキャンセルをしていなかった。休みの連絡を受けた職員が厨房、栄養士に報告するのが基本だがこの時はこの決まりを知らない新しい職員が対応したのでキャンセルができなかった。決まりを教えていなかった事と、朝のミーティングで確認しなかったことが原因。人任せにせず各職員が意識を変えないといけないことを再発防止にあげた。

⑤苦情報告

なし

⑦ 今後の活動予定

R6, 4月 (行事) つつじ見学

(委員会) 安全衛生委員会・感染症対策委員会

身体拘束廃止委員会・事故防止委員会・虐待防止委員会

第6回運営推進会議

事業所協議会総会

(研修) 倫理・法令遵守・接遇・プライバシーの保護（オンライン）

R6.5月 (行事) 防災訓練

(委員会) 安全衛生委員会

身体拘束廃止委員会 事故防止委員会

小規模部会

(研修) 業務継続計画（感染症の発生の予防及び蔓延の防止に関する研修と訓練）（自然災害勉強会と訓練）

2. 意見、要望等

意見	回答
(利用者ご家族より)	
① 事故報告(2)について簡易な方法はないのか、私も飲食の営みがあり食事の変更があるので教えてください。	何度も同じ事故を繰り返しています。考えた事故対策に沿って行っています。
②生産性向上委員会の生産性とは何ですか。	新たに設けられた委員会の為説明が不十分となった。介護職の負担軽減、テクノロジーの導入等により介護職の負担を軽減し、サービスの質や利用者の安全につなげることを、市職員、知見を有する方から説明。
③警報級の高温時の対応は考えている	例年通りの対策しか考えていない、様子

か。話し合いが必要だと思う。	観察、室温管理、水分補給などの対策。 炎天下の外出プランはない。職員と相談 したいと思います。
(市職員の方より)	
利用者の状況⑥利用回数、全サービスに ついてどのように計算しておられるか。 微妙な誤差で、「4」を境に過少サービス になるので注意してほしい。計算式：サ ービス提供回数の合計数÷（当該月の日 数×事業所の登録者数）×7	インストールした表計算を使用している 。令和6年2. 3月分と今後は当該月の 登録者延べ人数の記載を行います。 2月：268÷316×7=5.93 3月：247÷332×7=5.21 計算の結果過少ではありませんでした。

3. その他

- ・ 令和6年度から利用者様代表が変わります。新代表候補の方に会議に参加していただけるか依頼中です。6月の会議の際決定内容をご報告致します。
- ・ 前回会議の場で市職員の方から令和6年度の避難訓練を教えてもらいたいとの意見がありましたので報告致します。
令和6年度全事業所対象の訓練は、5月夜間想定避難訓練及び消火訓練（消防署立ち合い）、9月外部合同防災訓練（消防署立ち合い）11月自然災害訓練。小規模事業所は、9月と3月の避難訓練を必須としています。
9月は全体訓練のみの実施とします。
- ・ 令和6年度から開催案内（日時の分かるもの）を開催1か月前頃にお知らせし、報告については出来次第別便で送ることになった。書類到着が毎回開催ぎりぎりの為、開催日も第4金曜日に変更、構成員の皆様到了承を得ました。
- ・ 令和6年度第1回運営推進会議は施設内見学を予定します。

次回の予定

令和6年度 第1回運営推進会議

令和6年6月28日（金）